



## 長野 太輔

H25年採用・獣医師

### 【配属歴】

H25.4.1～ 健康福祉局 保健衛生部 動物愛護センター  
H29.4.1～ 経済観光局 観光交流部 動植物園



## 現在の担当業務



チンパンジーの飼育担当者と教育普及に関する仕事が必要な業務です。飼育業務を通じてチンパンジーとの信頼関係を築きながら、獣医師として彼らの健康管理をしています。教育普及業務については、来園者が楽しみながら動物のことを学べるイベントを企画したり、飼育方法に工夫を凝らすことで、動物達のより生き生きとした行動を引き出す「環境エンリッチメント」の取組を進めたりしています。

### ＜ある一日の業務スケジュール＞

8:30 始業、デスクワーク  
9:00～ チンパンジー舎の掃除、エサのセット、行動観察  
11:30～ チンパンジーの動物ガイド  
12:00～ 昼休憩  
13:00～ 週末に行われるイベントの準備  
14:00～ チンパンジー舎の掃除  
15:00～ 担当者と環境エンリッチメントに関する話し合い  
16:00～ 動植物園ホームページの更新  
17:15 終業

## 仕事のやりがい等

動物園の動物達と来園者の方々の両方にとってメリットのあるような仕事ができたと時に一番やりがいを感じます。

例えば、担当者と一緒に一生懸命考えて飼育方法に工夫を凝らし、動物のより生き生きとした姿を見せることは、動物にとっても来園者にとっても楽しいものだと考えています。

またイベントを企画する際はただ来園者にとって楽しいだけのショーのようなものではなく、楽しみながら動物の生態や自然環境問題について知ってもらえる内容になるよう苦心しています。

## 職場の雰囲気

昨年末に震災から2年8ヵ月ぶりの全面開園を迎え、職員一同、これから動植物園を盛り上げていこうという機運に満ちています。

## 熊本市職員を志望した理由

獣医師として、動物を通じてたくさんの人と関わりたいと思い志望しました。市職員としての獣医師の職場は動植物園、動物愛護センター、食品保健課、環境共生課など多岐にわたります。臨床専門の獣医師（動物病院、大型動物など）の仕事と比べて、動物の治療以外にも様々な仕事を体験できると考えたのも志望理由の一つです。

## 熊本市職員を志望する方へのメッセージ

動物の命を守る方法は治療だけではありません。処分される犬猫の頭数を減らすための対策に取り組んだり、絶滅にむかっている野生動物の現状を市民に伝えることも、大きな意味でたくさんの動物たちの命を救えると思っています。そのような発想の転換で市職員としての獣医師の仕事をつれてみると面白いと思います。